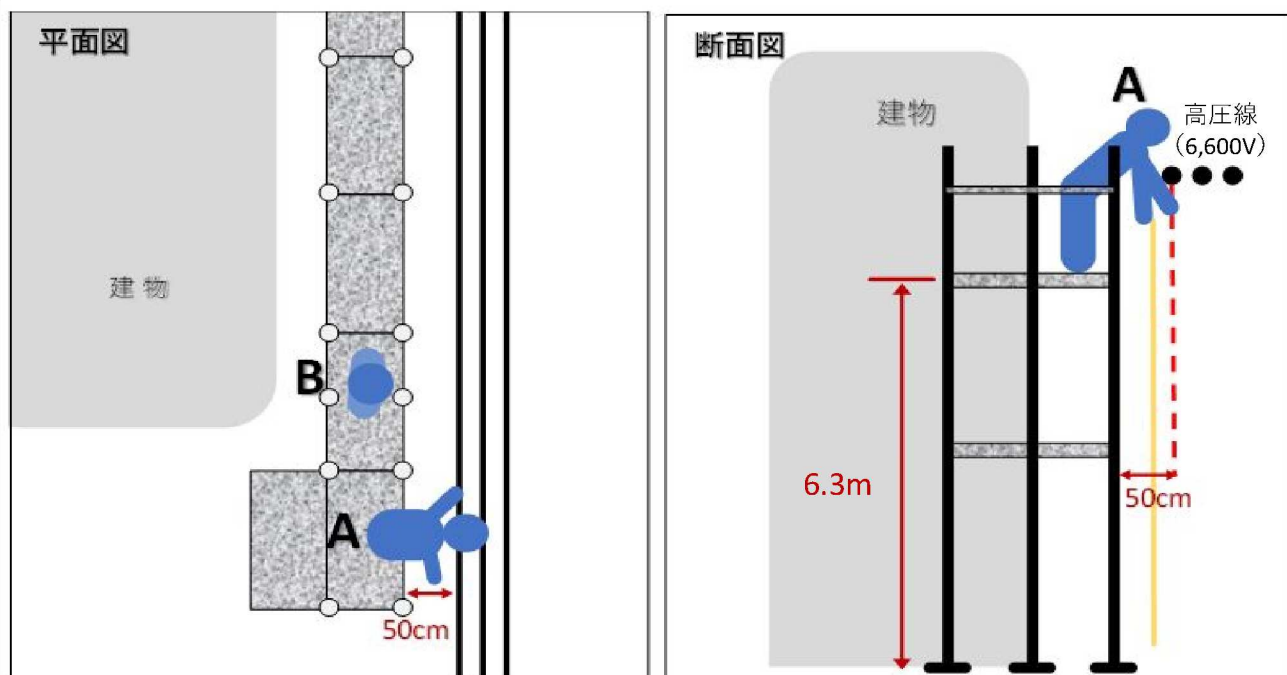


## <事例 1> 建屋外壁作業者の高圧感電負傷事故事案

|        |          |
|--------|----------|
| 事故発生日時 | 2023年10月 |
| 事故発生場所 | 鹿児島県鹿屋市  |
| 被災者    | A (塗装工事) |
| 電圧     | 6,600V   |

### 事故概要

- 当日、被災者Aは、建屋外壁の塗装工事のため、作業者Bと計2名で、ペンキ飛散防止用ネット（以下、ネット）を建設用仮足場（以下、足場）の単管パイプに取り付ける作業に従事していた。
- 被災者Aは、ネット（幅1.8m・長さ7m）の上部を両手で持ち、足場最上部から足場の外側にネットを垂らしたが、風により下段の足場に引っ掛かったため、足場の外側に体を乗り出しネットを両手で引き上げた際、左前腕部が高圧線に接触し感電した。  
※被災者Aより聞き取りを実施したが、記憶が曖昧な状況（作業者Bは感電時の状況を見ていない）。
- 作業者Bは、背後から音がしたため振り向いたところ、被災者Aが仰向けに足場上に転倒し、起き上がることができなかつたため、救急車を手配した。



## <事例 2> 建築足場と低圧線接触事案（2023年11月）

足場貫通箇所拡大部（防護実施前）



足場貫通箇所拡大部（防護実施後）

